

宗佑の冠稱を受けて

許証部長 上村 岳章

このたびはからずも宗佑の冠稱を受けて、今年60歳の還暦を迎えた自身にとって記念の歳となりました。

また今年12月には、滝の坂支部の30周年記念吟の集いを皆様のご協力を得まして、開催することが予定され、重ねてめでたいことでもあります。滝の坂の会員はじめ、碩心会の皆様のお陰様と感謝申し上げます。

省みすれば、吟を始めて33年あまり。一口には言えない人生の浮き沈みの中で、常に心の中に吟友との心のつながりや、漢詩の持つ深き心、大会で思いつき、大きな声を出して吟じた後の満足感。詩吟の持つ魅力に、どんなに救われたことか。還暦を過ぎた平穏な毎日の暮らしの中でしみじみと、すばらしい趣味を持つことが出来たことの幸せを感じております。

平成17年

新総伝者を祝う会

去る7月30日、松汀園に於て、新総伝になられた方々をお招きし祝う会を開催いたしました。7月1日付の新総伝者の喜びの、言葉です。

・私は、吟道に入門して30年になります。丁度30年目に総伝を頂戴したのは、何よりも感慨深いものがあります。沢山のすばらしい師に恵まれ直接、間接に指導していただいたお陰と、心より感謝しております。今回総伝を、拝受し、良き師と素晴らしい吟友に感謝し、今後も吟道に進進したいと思えます。

滝の坂 加藤 岳 溪

・総伝を賜り身に余る光栄です。これからも宜しくお願い申し上げます。

風早 後藤 岳 道

・この度、総伝を戴き今日迄辿った道を、振り返り、感無量の思いです。改めてご指導戴いた先生、諸先輩の方々に、お礼申し上げます。今後は雅号に恥じないよう、初心に返り努力して参りたいと存じます。健康に留意し、心身を整えて、初めて良い吟が、生まれる事をしみじみ感じました。これからも、宜しくお願い申し上げます。

堀内 臼井 岳 照

・私は、昭和46年に、秋元先生の勧めで、入会し、故根岸岳翠先生に、ご指導を仰ぎました。総伝を戴く事が、出来ましたのは、諸先生のお陰と感謝申し上げます。残り少ない人

生を、趣味の詩吟に励み、精進して行きたいと思つて居ります。

堀内 野田 岳 公

・私が、総伝になれるとは、夢にも見ませんでした。松井岳篁教場で、詩吟の奥の深さを改めて認識しました。今後初心に戻つて、諸先生方のご指導、ご鞭撻と、お力添えを、賜りたく存じます。

皇風 松川 岳 好



平成十七年新総伝を祝う会記念
内山 岳 青 中村 岳 野
高橋 之 岳 加藤 岳 相
菊池 祐 岳 ○森 岳 親
鈴木 江 岳 ○野田 岳 公
松井 岳 董 加藤 岳 洵
福本 岳 辰
磯村 岳 朋 ○臼井 岳 照
加藤 芳 岳 中村 岳 愛
立澤 岳 晴 千葉 岳 関
平成十七年七月三十日
(於)松汀園
○印は新総伝の方

・総伝を拝受し、本当に有り難うございました。日頃、何のお役にも立てず、恥じ入つて居ります。恩師村田岳瀨先生に、感謝し、親切にして下さる吟友に、御礼申し上げます。

真澄 水 上 岳 昌

誠吟会創立45周年

吟道大会にて

7月31日(日)、葉山町福祉文化会館に於て、標記の大会が、盛会に開催されました。

碩心会からは、女子合吟14名と、男子連吟2名が、出吟しました。

大会は、誠吟会会員の、練成の成果が、発揮されておりました。特に、会の最高齢者である、百歳の女性が、本も見ずに吟じられたのには、みな驚かされました。また、小学生が、楽器演奏に続き、元氣な詩吟を、吟じて、拍手喝采を浴びました。



碩心会より出吟した女子合吟の皆さん。

碩心会創立70周年記念誌発行に係る

「紙上座談会」を開催

去る、8月17日(水)、葉山木ノ下会館に於て左記の方々が参集され、表記の座談会が開かれました。碩心会の歴史、これからの吟道の発展と普及、当会の将来展望などをテーマに話あわれました。

出席者 総本部最高顧問 長谷川岳聖先生

神奈川県本部相談役 覚張岳環先生

詩舞紫舟流初代宗家 小林紫舟先生

編集委員 加藤岳相 千葉岳関

中村岳郵 中村岳愛

加藤岳洵(司会) 松井岳篁

内山岳青 宇都宮岳徳

の諸先生

松井岳洋先生の墓前にて

南房総誠吟会副会長 丹 治 岳 櫻
去る6月16日、当会役員一同は、かねてより計画中の、松井岳洋先生の、墓参を行いました。

小雨降る中、鎌倉霊園では、岳洋先生の墓前で朗詠と、御子息様の松井岳篁先生のお出迎えを受け、一同肅々と岳洋先生作「南房総誠吟会会詩」を献吟させて頂きました。

生前の岳洋先生には、一方ならぬ御厚情の

もと、当会の会詩を作って頂き、顧問をお願いし、平成元年の当会の初吟会にお招き致しましたところ心よく御出席下さいまして、文天祥の「生氣の歌」を空じられ、一同大感激したのを覚えています。

(平成17年7月13日に、松井岳篁先生へ、届いた手紙を、掲載させて頂きました。)

「夏季吟道講座」に参加して

滝の坂 梅 澤 彰

小雨降る7月24日、葉山町福祉文化会館の大会議室に127名の会員が参加し、第8回碩心会、夏季吟道講座が開催された。

私は今年1月に入会し、蒲田教場で4月から定期的に、月2回詩吟の指導をして頂いております。全くといったの初心者ですが、この度、先輩会員からの推薦もあり、当日の講座に参加した次第です。

参加する前は、そのような内容の講座なのか、特に自分のレベルに合わず、周りの方々の足を引っ張ることがないかとの迷いも正直ありました。しかし、心配は無用でした。私のような初心者を温かく迎えていただき、気持ちも楽になりました。

加藤会長が、開講式挨拶の中で「教える者と教えられる者が一緒に勉強して行く姿勢が大切であること、古き良きところをしっかりと

り捉えて学ぶことが肝要である。」と強調されたことが印象に残っています。
各講座では、講師の先生方の説明が明快で分り易く、詩吟の奥の深さを改めて知ることができました。今後、吟道を志す者としてこの講座で学んだ数々を、実践の中で活かしていくつもりです。

最後の全国少年少女吟道大会開催さる

上村 岳章

隔年で開催されていた、少年少女の大会は今年度で全国大会は、最後となりました。

諸事情により、各地区の大会に切り替えられて毎年開催されることとなりました。

碩心会からは、会長と私が大会役員として参加、又構成吟のナレータとして、西山蓉岳さんが、出演いたしました。

すばらしい少年少女の吟詠や、構成吟での熱吟を聞いて、わが吟道学院の未来は明るいなど、安心いたしました。

今後は、神奈川県地区を中心に、改めて少年少女の大会が開催されます。次代を担う少年少女の一人でも多くの人に、すばらしい大会を経験していただきたく、会員の皆様のご協力をお願いいたします。

最後にすばらしい西山さんのナレータ、ありがとうございました。

木部子興

奉悼松井岳洋

終生一貫敬宗範

終生一貫敬宗範を敬い

學院中興致厥身

学院の中興致の身を致す

正氣吟聲銷碧漢

正氣の吟聲碧漢に銷ゆるとモ

萬千同志繼精神

萬千の同志精神を継びん

(詩型) 上平声十一真韻半起七絶踏み落し
(意訳) 松井岳洋先生の死を悼み嘆き奉る

1 先生の一生は一貫して祖宗範を敬い

2 日本詩吟学院岳風会の中興としてその身を吟道に捧げました。

3 万物の大本である元氣(正氣)の歌の正氣(そのもの)の先生の吟声は碧天に銷え失せても

4 千萬人の同志が先生の精神を受け継げるであります。

宇都宮岳徳(訳詩)

会員移動

○入会(9月1日付)

288 高森瑛子 逗子市久木6-4-27

(堀内F) ☎046-872-9484 紹介者 鈴木賢岳

289 横井昌子 横浜市保土ヶ谷区 峰沢町88-46-306

(幸和B) ☎045-333-1672

ポスターにて入会

○退会(9月1日付)

35 猪股岳房(桜山死去) 284 井出秀子(渚)

○住所変更

19 村田岳瀨 横浜市港南区 港南台5-1-12-206

(真澄) ☎045-832-3623

87 森 映岳 横須賀市衣笠町32-25

(皇風) ☎046-851-0225

編集後記

10月は文化の秋です。文化祭や発表会等行事も盛りだくさんです。

疲れを持ち越さないように楽しく参加して、良い記念を作りましょう。

今月号は紙面の都合により、好評連載中の「わたしの雅号の由来」を割愛させていただきました。

17年	9月	現在	会員数
葉山	地区	156名	
逗子	大船地区	113名	
合	計	269名	